



2026年7月26日

かながわけんなんしふ

建交労神奈川県南支部

2026年夏季闘争 No.8

2025年度推進ニュース③通算422

発行責任者 小島 茂

勤通大受講生（イワサワ分会所属） 第2回目の学習会を7/24に開催！

2026年度の勤労者通信大学（勤通大）入門コースを受講しているイワサワ分会の嘉倉さんと横尾さん（写真）は、チューターの赤羽特別執行委員と第2回学習会を7月24日に支部事務所が入る集会所で行いました。

学習会の冒頭で2人は「猛暑日が続くなかでの仕事（大型タンクローリー車で産業・医療用の高圧ガスを運送）を終えたあとで勤通大の独習は大変」と率直に語っています。

この日の学習はテキストの第4章・5章を重点に置きましたが、2人は第1回テストが未提出のため第1章～3章をふり返る学習も行いました。最後に赤羽から2回の学習会を通じての感想を尋ねました。横尾さんは「現在の日本国憲法は押し付けられたものではなかったことを知ることができてよかった」、嘉倉さんは「自分の労働力を時間で切り売りしていることを知って認識を改めた」と、話してくれました。第3回目の学習会は9月末～10月初旬に予定していますがテキスト全体の理解を深めるようにします。



猛暑日にも小島委員長的意思是固く 25日にJR川崎駅前宣伝行動を敢行



25日も国連のグテーレス事務総長が警鐘する「地球沸騰化」を実感する猛暑が各地を襲いました。

それでも小島委員長の街頭宣伝行動実施の意志は固くJR川崎駅前での宣伝行動を敢行しました。

しかし参加者は前回と同様5名（小島委員長、金崎書記長、佐藤執行委員、和泉・赤羽特別執行委員）のみのさびしい取り組みとなりました。

次回は8月22日の実施を予定していますが小島委員長は「予定通りに実施するか否かは気象状況も見ながら最終的な判断をする」としました。実施すると決まったときには執行委員全員（10名）参加をめざしましょう。